

# プログラム

## 3月7日（土）

11：40～11：45	<b>開会挨拶</b> 当番会長：田中 誠（医療法人青仁会 池田病院）
11：45～12：45	<b>特別講演（岡田正メモリアルレクチャー）「Medical Nutritionist として歩んできた看護師：私」</b> 座長：井上 善文（大阪大学） 演者：山田 繁代（元兵庫医科大学 看護部長・副院長） 共催：ニプロ株式会社
12：45～15：00	<b>パネルディスカッションⅠ「がん悪液質に対する栄養管理」</b> 座長：田中 誠（医療法人青仁会 池田病院） 西口 幸雄（大阪市立十三市民病院 外科） ディスカッサント：吉川 正人（東宝塚さとう病院 外科） 服部 昌和（福井県立病院 外科） 衣笠 章一（兵庫県立加古川医療センター 外科） 大里 恭章（八尾徳洲会総合病院 薬剤部） <b>PD1-1 食道癌破裂後の悪液質症例に対し TPN による栄養管理を施行した 1 例</b> 木暮 道彦（公立藤田総合病院 外科） <b>PD1-2 がん緩和治療期／悪液質患者の栄養管理～当院 NST の栄養管理方針は適切なのか？～</b> 栗山とよ子（福井県立病院 内科） <b>PD1-3 胃癌腹膜播種による通過障害に対して中心静脈ポートによる静脈栄養補助で新規化学療法導入可能となり在宅期間の延長が得られた症例</b> 野呂 浩史（独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO） 大阪病院 外科）
15：00～15：50	<b>企業プレゼンテーション</b> 司会：井上 善文（大阪大学）
15：50～16：10	<b>総会</b>
16：10～18：10	<b>症例相談</b> 座長：森崎 哲朗（八代市医師会立病院） 目黒 英二（函館厚生院 ななえ新病院 内科） ディスカッサント：上島 成幸（市立西宮中央病院 外科） 福土 朝子（東京慈恵会医科大学附属病院 栄養部） 森川 渚（福井県立病院 NST 栄養管理室） 本荘 真一（国立病院機構 宮崎病院 栄養管理室） <b>症例-1 術後経口摂取が進まなかった膵頭十二指腸切除症例に対する栄養管理</b> 北出 浩章（関西医科大学総合医療センター 肝胆膵外科） <b>症例-2 胃全摘・膵体尾部切除術後、経口摂取困難症例</b> 木暮 道彦（公立藤田総合病院 外科）
18：30～20：00	<b>ポスターセッション、情報交流会</b> 会場：ザ・ニューホテル熊本 2階 おしどりの間

## ポスター演題一覧（3月7日 18:30～）

- P-01 胃瘻造設後に在宅経腸栄養を施行した患者の現状と課題  
片岡 聡（田辺中央病院 臨床薬剤部）
- P-02 介護放棄のため褥瘡発生した患者へ、多職種で栄養管理に取り組んだ一症例  
瀬戸口七海（医療法人青仁会 池田病院 NST）
- P-03 胃癌術後のチアミン（ビタミンB1）欠乏は再建法に影響を受けているのか  
衣笠 章一（兵庫県立加古川医療センター 外科）
- P-04 患者背景により経腸栄養剤や輸液製剤の選択に難渋した3例  
福士 朝子（東京慈恵会医科大学附属病院 栄養部）
- P-05 福井県立病院における経腸栄養管理時に使用する器材管理法の現状と看護師の意識調査  
菜畑 麻香（福井県立病院）
- P-06 臍頭十二指腸切除術後の血清亜鉛値の評価  
門馬 浩行（兵庫県立加古川医療センター）
- P-07 胆石・総胆管結石術後、高アンモニア血症の栄養管理に難渋した症例  
山崎 里織（JCHO 宮崎江南病院）
- P-08 大腿骨近位部骨折患者に対する栄養管理とリハビリテーション  
園田 絢加（医療法人青仁会 池田病院 NST）
- P-09 当院における薬剤師のNST活動の現状と今後の課題  
井上 由似（独立行政法人地域医療機能推進機構 宮崎江南病院 薬剤部）
- P-10 胃瘻造設後完全経口摂取が可能となった症例の検討  
田中 晴香（池田病院 NST）
- P-11 当院でのPTEG造設症例のまとめ  
池田 博（独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター 初期研修医）
- P-12 外科的治療入院患者における客観的体組成評価を用いた栄養指導介入の検討  
佐多 俊紀（熊本労災病院 外科）
- P-13 がん化学療法時の栄養療法  
西口 幸雄（大阪市立十三市民病院 外科）
- P-14 内視鏡的胃瘻造設時の他臓器損傷はエコーを使えば回避できる  
森崎 哲朗（八代市医師会立病院）
- P-15 バルーンボタン型胃瘻によりボールバルブ症候群をきたした1例  
目黒 英二（函館厚生院 ななえ新病院）
- P-16 当院における臨地実習の実状と課題  
玉城絵理奈（宜野湾記念病院 栄養科）
- P-17 震災時における栄養管理体制について  
藤井しのぶ（独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 栄養管理部）
- P-18 経腸栄養投与容器と経腸ラインの管理方法に関するアンケート調査結果報告  
藤本 瞳（大阪大学国際医工情報センター 栄養デバイス未来医工学共同研究部門）
- P-19 カテーテル入れ替えにより診断され、短期間の高カロリー輸液投与を施行した左上大静脈遺残症の1例  
吉田 眞之（独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院 外科）
- P-20 地域連携における当院の胃瘻栄養への関わりの変化  
林 勝次（株式会社麻生 飯塚病院 栄養管理委員会）

# プログラム

3月8日（日）

8:30 ~ 10:10	<p><b>パネルディスカッションII「病院から在宅への栄養連携」</b></p> <p>座長：白尾 一定（JCHO 宮崎江南病院 外科） 大石 雅子（滋慶医療科学大学院大学）</p> <p>ディスカッサント：山内 健（産業医科大学病院 小児外科） 樋口 則英（長崎みなとメディカルセンター 薬剤部） 林 勝次（麻生飯塚病院 薬剤部） 平 恵美（球磨郡公立多良木病院 在宅医療センター） 山崎 里織（JCHO 宮崎江南病院 栄養管理室）</p> <p><b>PD2-1 経腸栄養管理を円滑に退院後につなげるために</b> 森川 渚（福井県立病院 NST 栄養管理室）</p> <p><b>PD2-2 HPN を成功に導くために</b> 吉川 正人（医療法人愛心会 東宝塚さとう病院 外科）</p> <p><b>PD2-3 亜鉛含有製剤内服中の銅欠乏を予防するための情報伝達法</b> 湧上 聖（宜野湾記念病院）</p>
10:20 ~ 12:00	<p><b>シンポジウム「NSTのおかげで元気になった症例、NSTとしての自慢症例」</b></p> <p>座長：栗山とよ子（福井県立病院 内科・NST） 北出 浩章（関西医科大学総合医療センター 肝胆膵外科）</p> <p>ディスカッサント：森安 博人（南和広域医療企業団 五條病院 内科） 飯塚 堯（独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター 総合診療科） 菜畑 麻香（福井県立病院 看護部） 林 宏行（日本大学薬学部 薬物治療学研究室）</p> <p><b>SY-1 経腸栄養（PEG-J）、静脈栄養（PICC）にてそれぞれ著明な改善が得られた2症例</b> 野呂 浩史（独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院 外科）</p> <p><b>SY-2 看取り目的で入院し、NSTが関わり経口摂取が可能になった一症例</b> 鈴木 由美（医療法人緑水会 宜野湾記念病院 看護部）</p> <p><b>SY-3 もう一度在宅へ。～交通外傷を契機に呼吸不全となった症例を経験して～</b> 山中 章平（医療法人青仁会 池田病院 NST）</p>
12:10 ~ 13:00	<p><b>ランチョンセミナー「胃瘻の適応についてもう一度考えてみよう」</b></p> <p>座長：井上 善文（大阪大学） 演者：田中 誠（医療法人青仁会 池田病院） 共催：株式会社クリニコ</p>
13:00 ~ 13:10	<p><b>次回学術集会のお知らせ、閉会挨拶</b></p> <p>第12回当番会長：目黒 英二（社会福祉法人函館厚生院 ななえ新病院） 当番副会長：森崎 哲朗（八代市医師会立病院）</p>